

尾道市消防団

女性消防団員の活動



尾道市消防団の紹介

尾道市消防団は、1本部、8方面隊、45分団で構成されています。主に分団長以上によって編成された総務・広報・訓練・装備・安全部会の5つの専門部会を設置し、さまざまな訓練、研修会、検討会を計画的に開催し、時代に対応した消防防災体制づくりを進めています。

○女性団員の活動について

5つある部会のうち広報部会は広報紙の発行や、消防団募集など広報活動に力を入れています。毎年春に行われる、尾道みなと祭りで多くの市民が参加する「ええじゃん S A N S A ・がり」に火災予防広報とともに消防団活動のPRのため参加しています。消防職員の踊り隊の後に消防団員募集の横断幕やのぼり旗を持って行進し、女性消防団員がきぐるみを着て、消防団募集のテッシュなどを配るなど、女性消防団員が積極的に広報活動や各種イベントに参加しています。

また、女性だけで編成されている因島分団があります。主な活動内容は、火災予防広報や、毎年冬に、10箇所以上の保育園・幼稚園で、自分たちで作成した紙芝居や、防火替え歌を上演する防火教室を開催しています。園児たちの心に残るように、楽しく防火、防災について学べるように工夫しています。



尾道みなと祭りでの様子



防火教室の様子

1 今後の目標

今年度中に応急手当指導員の資格取得を目指しています。今後は消防署と一緒に普通救命講習などの救急指導を行いたいと考えています。

女性団員が年々増加しているので、女性団員が中心となった新たな活動を模索中です。

○消防団の概要等（令和6年4月1日現在）

団長 濱井忠昭

ホームページ URL <https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/soshiki/48/2489.html>



団員数 1,415 人（定数 1,716 人）うち女性 49 人 機能別団員 有・